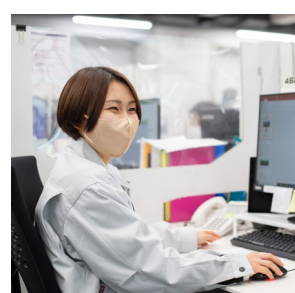
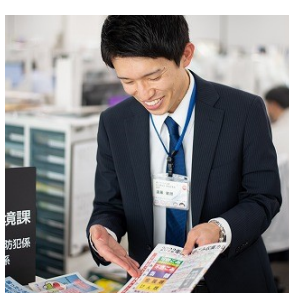
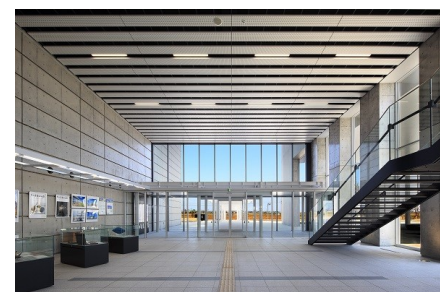
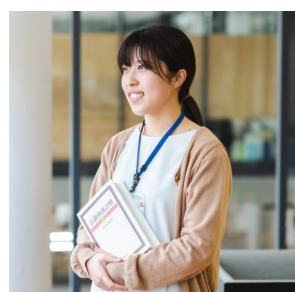
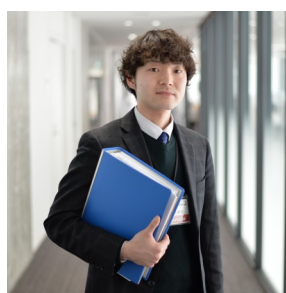
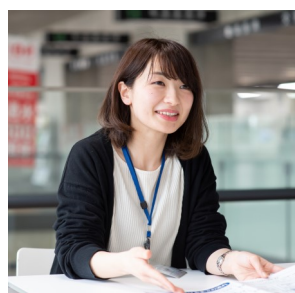
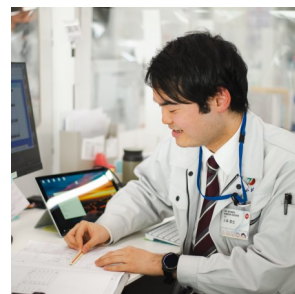
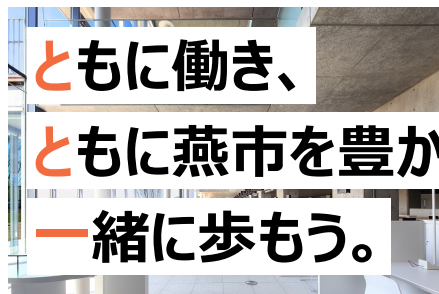


INNOVATION!

変化があるから、おもしろい。



MESSAGE

燕市からのメッセージ

ともに働き、

ともに燕市を豊かに。

一緒に歩もう。

”市役所で働く”と聞くとどのようなイメージでしょうか？

市役所は地域の産業、教育、スポーツ、福祉、環境など
様々な分野の市民生活や企業活動を支える幅広い領域を扱う仕事です。

市民の皆様、とりわけ子どもたちが、
ふるさとへの誇りと愛着、未来への夢や希望を持てるまちを
実現するそんな仕事に携わってみませんか？

あなたの新しい挑戦を、燕市役所でお待ちしています。

2013(平成25)年に現在の燕市庁舎に移転し、それまで燕、吉田、分水の
分庁方式だったものを統一しました。市庁舎は市民が自然に集い、気軽に
くつろげて交流することのできる造りになっています。

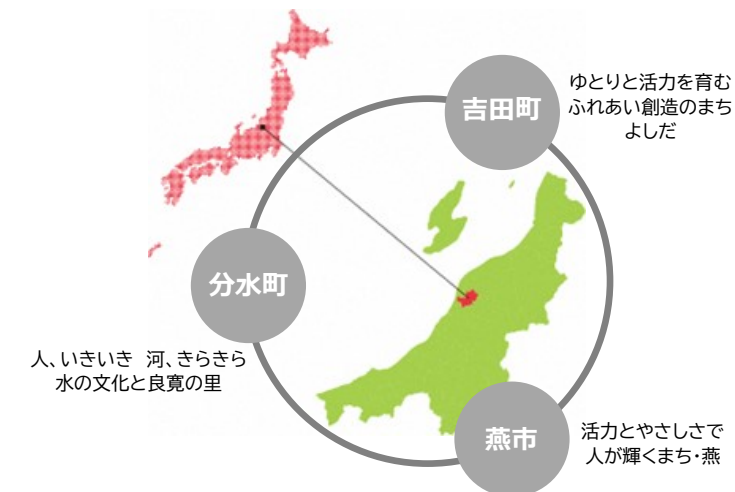
PROFILE

3つのDNA 県の要

2006(平成18)年3月20日に燕市・吉田町・分水町が合併。

「人と自然と産業が調和し、進化するまち」を

将来像として新燕市が誕生しました。



燕市は金属加工で知られ、自然環境や歴史ある文化も魅力です。

金属洋食器は全国シェア90%を超え、国内外で高く評価されています。



世帯数

31,273世帯



人口

75,850人



当初予算

※2025(令和7)年1月末時点

CONTENTS

燕市のMISSION・VISION・VALUE 04-05

燕市役所の組織 06

先輩職員のメッセージ 07-11

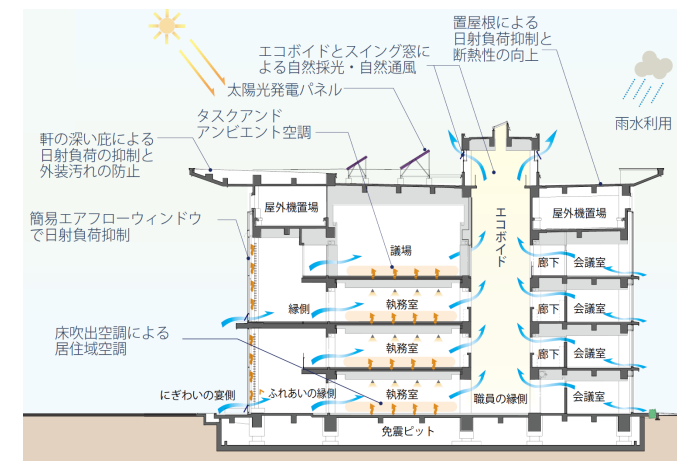
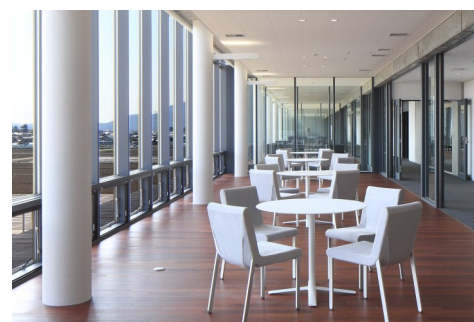
燕市で歩む道 12

挑戦をサポートする人材育成・研修制度 13

仕事と家庭の両立／勤務条件・福利厚生 14

働く環境／数字で見る燕市役所 15

選考情報・問い合わせ 16



庁舎は市民を守る防災拠点としての機能も備えています。建物の地下部分は免震構造になっていて、大地震時にも業務を継続することができます。塔屋階には非常時における非常照明、給排水設備の機能を確保するための電源を確保し、発電機用の燃料を備蓄しています。

MISSION

燕市が目指す将来像



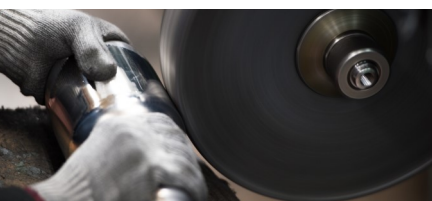
日本一輝いているまち 燕市を目指して

産業、教育、スポーツ、福祉、環境など様々な分野で、市民活動や企業活動が活発に行われ、全国の人から「やるね！燕」、「凄いね！燕」と注目を浴びることにより、市民の皆様、とりわけ子どもたちが、ふるさとへの誇りと愛着、未来への夢や希望を持てるまちを実現することです。

VISION

3つの人口戦略

持続可能な地域社会に向けた戦略



01 定住人口戦略

住みたい・働きたいと思う人を増やす

- ・活力ある産業の振興
- ・次代につなぐ教育の推進・子育て支援
- ・健やかに暮らせる医療福祉の充実
- ・地域に根付く移住・定住の促進



02 活動人口戦略

キラキラ輝く人を増やす

- ・いきいきと輝く健康づくり・生きがいづくり
- ・つながり、支え合う地域社会の実現
- ・一人ひとりが活躍できるまちづくり



03 交流・応援(燕)人口戦略

訪れたい・応援したいと思う人を増やす

- ・魅力あふれる観光の振興
- ・つながりを活かした燕市のファンづくり

2つの支える戦略



04 人口戦略を支える都市環境の整備

安全で安心して暮らせるまちづくり

- ・防災に強いまちづくり／防犯・交通安全の推進
- ・良好な生活環境の保全／脱炭素社会づくり
- ・空き家対策とまちなかの賑わいづくり



05 持続可能な行財政運営の推進

財政力の向上／行政力の向上／職員力の向上

- ・来庁者の負担を軽減するための窓口業務のDX化
- ・行政サービスの適正化
- ・人材確保のための取組を推進

VALUE

市民が豊かに暮らせるための政策

2025(令和7)年度重点事業“シンカ”のポイント

「日本一輝いているまち燕市」の実現に向けて、未来への期待がふくらむよう、『子育てするなら燕市で』と評価される施策や『安全・安心や活気をもたらす施設整備』を重点に、引き続き「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援(燕)人口戦略」の3つの人口戦略を柱に据えた各種施策を進化・深化・真価させる。

当初予算のポイント
をチェック！



①「子育てするなら燕市で」と評価される施策

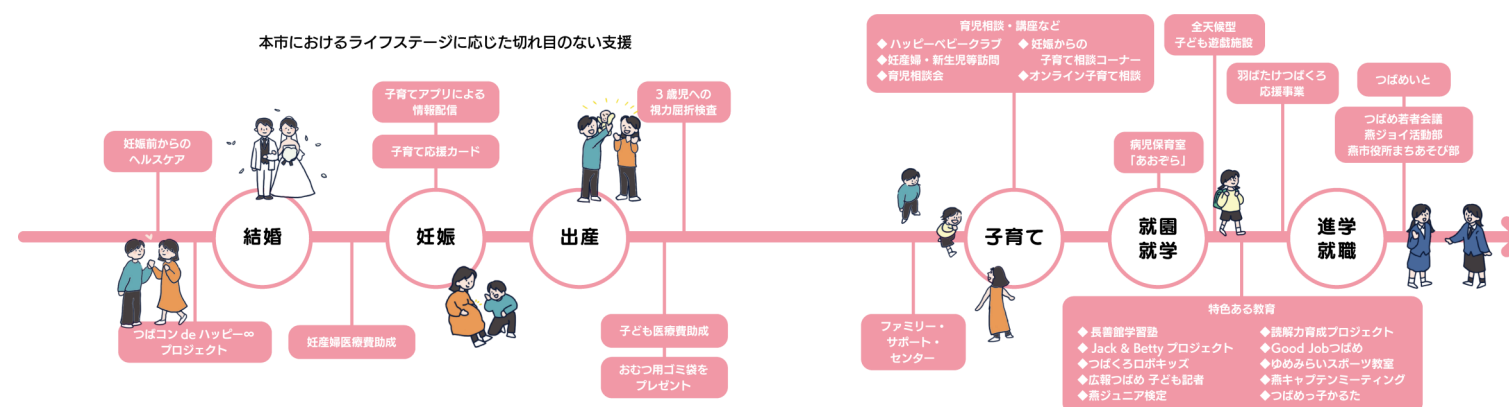
ハレテつばめのオープン

子育て環境のさらなる充実を図るため、季節や天候に関わらず、子どもたちが体を使って思いっきり遊ぶことができる屋内遊戯施設の建設を進め、本市の新たなシンボルとなる屋内子ども遊戯施設を令和7年8月頃に開設します。



こどもの生活・学習支援事業

これまで、ひとり親家庭や貧困家庭等のこどもが抱える課題に対応するため、関係機関との包括的な相談支援体制の整備やこども食堂の運営支援等に取り組んできました。令和7年度は国の制度を活用し、支援が必要なこどもの生活や学習環境の整備に新たに取り組めます。



②安全・安心や活気をもたらす施設整備

統合浄水場の本格稼働

平成31年度に着工し、6年の歳月と約235億円の整備費を投入した浄水場が完成し、4月から本格稼働します。県内最大規模のセラミック膜ろ過システムを採用し、安全・安心な水道水を本市と弥彦村へ届けます。



サッカー場整備事業

燕市議会からの答申を受け、こどもたちが昼夜を問わず雨天でも練習できる環境整備を目指しています。令和8年度に人工芝サッカーコート1面を整備するため、設計業務を行います。



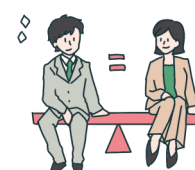
各戦略の新規事業をピックアップ！**NEW**

【戦略1】定住人口戦略
多様な人材の確保と活躍促進



障がい福祉や建設の分野で活躍する人材の確保策を講じ、より多様な人材が適材適所で活躍できるよう支援します。

【戦略2】活動人口戦略
誰もが活躍しやすい環境づくり



仕事と子育ての両立や、働きやすい職場環境の整備を認定制度や各種補助事業等により支援します。

【戦略3】交流・応援(燕)人口戦略
市民が勤めるお土産品グランプリ事業

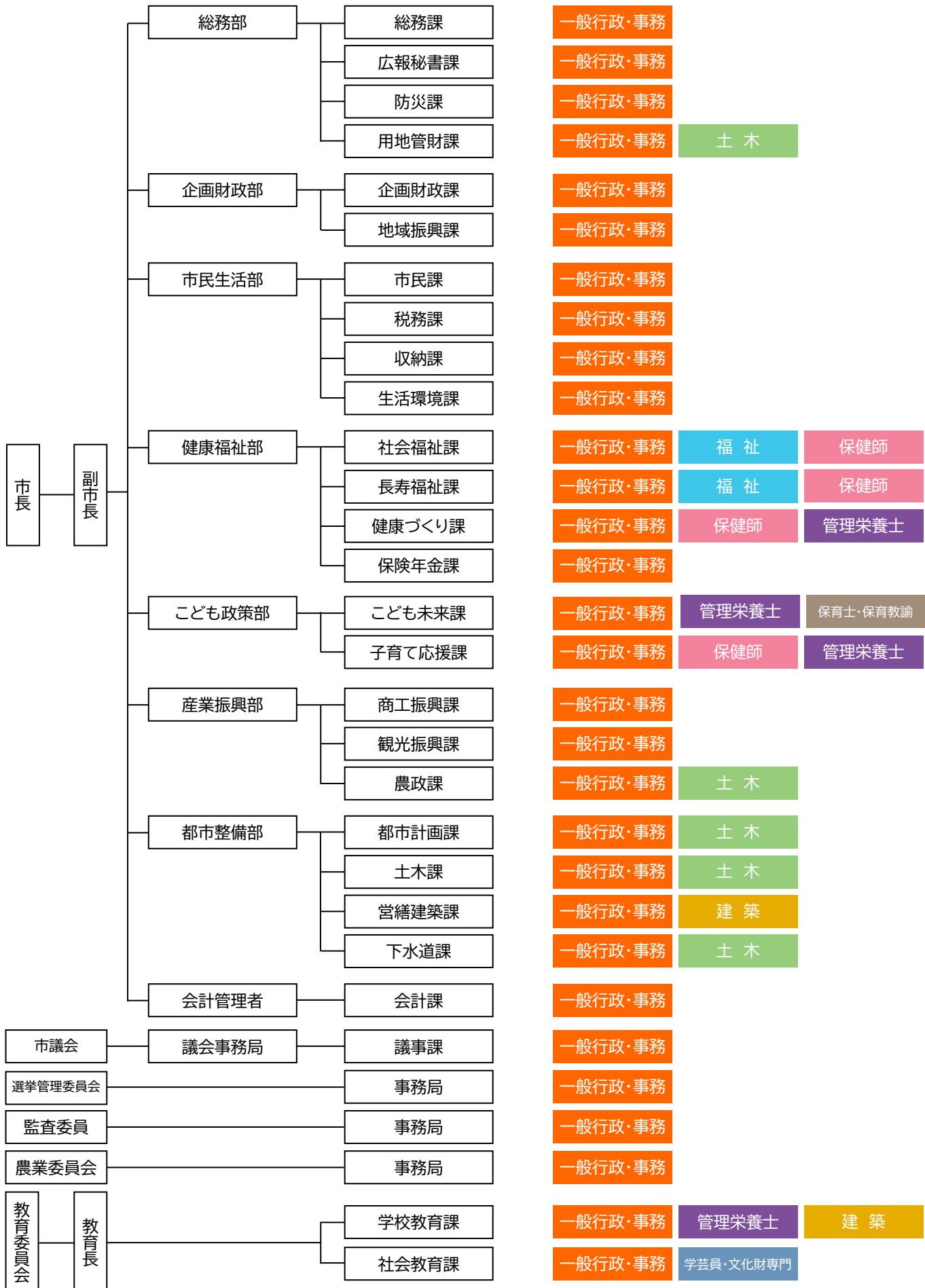


観光における新たな名物商品を発掘するため、食に焦点をあて、市民からの投票でお勧めするお土産品を決めるイベントを開催します。

ORGANIZATION

燕市役所の組織

主な配属職



INTERVIEW

先輩職員からのメッセージ

市民への思い、チームワーク、地域愛、挑戦と達成感…

仕事のやりがい人はそれぞれです。

どんな思いで地域課題に対して挑戦し続けているのか

燕市職員の声聞いてみましょう。

JOB CATEGORY

職種と業務内容

一般行政・事務

戸籍・住民登録、年金、税務、福祉、財務、総務、企画、教育等行政全般の幅広い業務に従事します。窓口業務、イベント事業系、内部系と、対外的な業務から内部的なものまで多岐にわたります。

建 築

市内の公共施設の新設や改修に伴う計画立案や設計、工事現場の監督・管理・建築指導等に従事します。また、法令に基づく確認審査等を行い、建築物の安全確保や安心する住まいづくりを推進します。

管理栄養士

学校給食、保育園・こども園給食に関する業務又は栄養に関する計画・指導・助言等の業務に従事します。具体的には集団検診での離乳食指導や高齢者向けの栄養指導などです。

保育士・保育教諭

乳幼児の保育または教育を担当し、安全で安心な環境を提供します。日常生活の支援、遊びを通じた発達促進、保護者との連携を通じて、子どもたちの健全な成長をサポートします。

土 木

防災に強いまちづくり、良好な生活環境の保全などのために、道路等の建設・改修工事、上・下水道工事の設計・監督・維持管理、災害時の対応、公園の管理などを行います。

福 祉

高齢者や障がい者、児童福祉の生活相談、生活指導、生活保護等の支援業務を担当し、市民の健康の維持・増進や家庭的な問題における対応を行います。

保健師

市民の健康維持と増進を目的に、健康診査、健康教育、健康相談、家庭訪問、保健・福祉サービス等の業務を行います。乳幼児から高齢者まで、幅広い世代の健康をサポートします。

学芸員・文化財専門

市内の産業や文化に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究等を行い、その発展に関する普及活動に従事します。文化財専門は、市内文化財の調査・保護・管理等を担当します。

一般行政・事務



長寿福祉課 介護保険係 主任

M.T.さん

2013(平成25)年度入庁（一般行政）

2013(平成25)年度 保険年金課 年金医療係
2017(平成29)年度 商工振興課 産業支援係
2019(令和元)年度 商工振興課 ブランド推進係(育児休業取得)
2020(令和2)年度 商工振興課 産業支援係
2021(令和3)年度 現所属(育児休業取得中)

しごと 必要としている人へ適切な介護サービスを繋ぐ

私の係では、市民の方が介護サービスを受けるために必要な「介護認定」の申請受付や、認定審査会の運営等を行っています。申請を受けると、専門の調査員による調査資料と、医師から提出される意見書をもとに審査会が開かれ、要介護度の認定が行われます。私たちの業務は、必要としている人へ適切な介護サービスを繋いでいくための、最初の窓口となっています。また、介護認定を受けた方の福祉用具購入費用や手すり等の住宅改修費用の助成、施設入所した際の負担軽減制度の案内等、様々な給付の手続きもを行っています。

みりよく 異動は自分を成長させるチャンス

現所属は3か所目になります。「市役所の異動は転職並み」とも言われるように、全く違う分野に配属されると一から学ぶ必要があります。しかし、見方を変えれば様々な経験ができて、幅広い知識を得られるタイミングでもあります。

現に、保険年金課→商工振興課→長寿福祉課と3つの分野の異なる部署を経験したからこそ広い視点で物事を考えられるようになったと感じています。特に商工振興課では、「前例がないからできない」ではなく「どうやったらできるのか、解決できる策はないか」を考える上司や先輩方の姿を見て、柔軟に課題と向き合う姿勢が身に付きました。

公務員に異動はつきもの。まだまだ多くの部署を経験したいと思っています。

メッセージ

市役所業務は一見すると地味ですし、一人一人の個人と向き合い、深く関わる業務は残念ながら限られていると思います。ですが、すべての市民の方が安心して日常生活を送るためになくてはならない基盤となる仕事です。緑の下の方力持ちとして、燕市で生活し、働くすべての人の毎日と一緒に支えていきましょう。

一般行政・事務



地域振興課 交流推進係 主事

M.B.さん

2021(令和3)年度入庁（一般行政）

2021(令和3)年度 現所属

しごと 若者の「まちづくり」をサポート

つばめ若者会議の事務局を担当しています。つばめ若者会議とは、高校生や大学生などの29歳以下の若者が「まち」に関わりながら「まち」の魅力を発見する活動をしている団体で、私はそのサポートをしています。

具体的には、毎月2～3回ミーティングをしており、そこで出てくるメンバーのアイデアと「まち」の人を繋いで一緒にイベントを企画します。企画する内容は、高校生とスポーツイベントを開催したり、大学生とまちあるきをしたりと様々です。

この他にも、私の係ではいろんなイベントを担当しているので、県外にいる燕市出身者と交流会や、婚活イベントや東京ヤクルトスワローズの選手による田植えイベントなどにも関わっています。

やりがい 自分自身も燕の魅力を発見できる

最初は緊張して固い雰囲気だった高校生が、活動をとおして初めてのことにチャレンジして楽しんでいる姿や、「まち」の人と仲良く話している姿を見られるのが嬉しいです。

さらに、自分自身も地域の人とコミュニケーションを取ることが増え、今まで知らなかった燕市の魅力を発見することができます。どんな仕事も大変なことはあると思いますが、考え次第で楽しめることも多いと思っています。

メッセージ

市役所には多くの業務がありますが、私の担当している業務は市役所っぽくない業務です。

まずは燕市や市役所で働く職員を知るきっかけとして、「燕ジョイ活動部」に入ってみませんか？同世代の仲間と出会うこともできますよ。「つばめ若者会議」ウェブサイトからお申し込みください。私たちと一緒に、燕市で好きなことをしながら「まち」の魅力を発見しましょう。



燕・弥彦総合事務組合 総務課 総務係 主事

M.U.さん

2019(令和元)年度入庁 (一般行政)

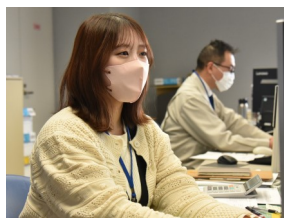
2019(令和元)年度 保険年金課 年金医療係
2022(令和4)年度 現所属

しごと 責任ある仕事に達成感

燕市から出向で、燕・弥彦総合事務組合という一部事務組合で職員の給与計算、健康診断などの福利厚生、消防職員の採用業務などを行っています。

職員の給与計算は、大きなお金を扱うので責任も重大ですが、専門的な知識も得られますし給与が無事に振り込まれた時にはほっとすると同時に達成感もあります。

以前、配属されていた保険年金課では、窓口に来られる市民の方を対応することが多かったのですが、現在の部署は、市民の方への対応はほとんどなく、対職員の業務を行っています。



きっかけ 生まれ育った地元への貢献

元々燕市出身だった私は大学で県外に出た時に、改めて燕市の魅力を感じました。就職活動をするときには、「地元に戻返しがしたい」「地元で長く働きたい」と思い燕市役所を志望しました。市役所で働く方々は真面目で固いイメージがありましたが、仕事をするうえで他の部署に相談・報告することも多く、職員同士の会話も多く、良い意味でイメージとは違う面もありました。

メッセージ

地元へ貢献したいと思い燕市役所に入りましたが、実際に働いてみて、市役所は業務の内容も幅広いですし、部署によって仕事で接する方も変わり、いろんな仕事ができることは、市役所に入ってきたなと思っています。いろんな仕事にチャレンジしてみたい方はぜひ、応募してみてください。



都市計画課 空き家対策推進係 主任

N.F.さん

2018(平成30)年度入庁(一般行政(民間企業等経験者))

2018(平成30)年度 農政課 生産振興係
2021(令和3)年度 現所属

しごと 所有者の方が納得して先に進むために

空き家を資源と捉え、所有者からバンク登録してもらい、移住定住・利活用に結びつける「空き家バンク事業」を運用しています。空き家の状態が長く続くと、老朽化による倒壊の危険や防犯面などで地域への影響も大きいのですが、簡単に解決できないところに難しさがあります。家は財産なので、最終的にどうするかは所有者自身が決めなければなりません。所有者の方が納得して先に進めるように対話と提案を重ね、気持ちに寄り添った対応を常に心掛けています。



きっかけ 挑戦を続ける市への挑戦

元々新潟市出身で、約8年間建材メーカーの営業として東北地方を中心に働いていました。結婚というライフスタイルの転機をきっかけに新潟へのUターンを真剣に検討しました。生まれ育った新潟を良くしたいと思っていた矢先、燕市が挑戦を続ける市だと知り、活躍できるフィールドがあると考え燕市を志望しました。妻にとっては初めての土地で不安もあったと思いますが、充実した生活を送っています。

メッセージ

空き家対策の業務は世の中の動きに合わせて移り変わりが早く、柔軟な対応力やスピード感が求められます。民間企業等での経験がある方は、異分野で得たスキルやノウハウを活かし、広い視野を持って業務に取り組めると思います。

※所属については、取材当時の名称を使用しています

土木



土木課 管理係 技師

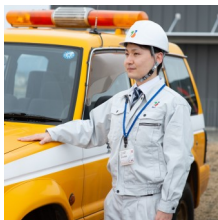
H.T.さん

2020(令和2)年度入庁（土木）

2020(令和2)年度 土木課 河川水防係
2021(令和3)年度 現所属

しごと 今の業務が今後に活かってくる

主に市が管理する公共用地（道路や水路）と接する土地の境界を確認する業務を担当しています。他にも交通事故で破損したガードレールやカーブミラーの確認、復旧対応など、土木管理全般の業務を行っています。境界立会業務は、現地で資料と実際の土地を照らし合わせて確認する作業ですが、この確認は将来にわたって個人の土地、財産を明確にするものなので、シビアな一面もあります。土木職は専門職なので、都市整備部と水道局が主な配属先になります。とはいえ、同じ部内でも業務は多岐に渡り、係が変われば仕事も大きく変わります。私はまだ2か所目ですが、異動を経て視野が広がったと実感できますし、境界立会の仕事も後の建設業務の基礎として活かせるよう、日々取り組んでいます。



しょくば 馴染みやすく、相談しやすい職場

私が所属する土木課は比較的若い職員が多く、入庁してすぐに職場に馴染むことができました。また、先輩や上司から常に気に掛けてもらっているので、ちょっとした悩みでも相談できますし、分からないことは丁寧に教えてもらっています。私もいずれは先輩や上司のような頼れる存在になりたいと思っています。

メッセージ

入庁して分かったことですが、プライベートで趣味やスポーツなどに取り組むことができる環境です。部署によって繁忙期は異なるものの、メリハリを付けてワーク・ライフ・バランスの充実を図り、仕事も生活も楽しめましょう。

建築



営繕建築課 建築指導係 技師

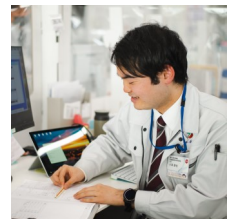
K.K.さん

2019(令和元)年度入庁（建築）

2019(令和元)年度 現所属

しごと あるときは委託し、あるときは自分で

営繕建築課は建築行政と公共工事が主な業務です。公共施設を改修や修繕する場合、施設の所管部署から相談を受けて対応します。設計は基本的に業者をお願いしますが、時には自分で設計図書を作成し、積算することもあります。ほかに住宅リフォーム補助金の申請受付・確認業務を担当しています。



やりがい 利用者の想いを伝えることの大切さ

以前担当した小学校のトイレ改修工事での出来事です。古い施設のトイレは、古いだけでなく、狭くて使いづらいうえに、タイル張りのため衛生面で劣ります。学校側の要望をしっかりと聞いた中で、現在のスタンダードに近づけられるよう設計業者と綿密に打合せを行い、明るく使いやすいものへと生まれ変わりました。結果として、施設を利用する学校側に喜んでもらうことができました。よりよいものを造るには、業者に任せっきりにするのではなく、計画段階からしっかり関わって利用者の想いが設計に反映できるように「橋渡し」することが重要だと改めて感じました。

メッセージ

建築を学ばれた学生の多くは、民間企業への就職を検討しているかもしれません。しかし、公務員の建築職の業務を紐解くと、建築の仕事もしっかりしながら、それ以外にも幅広く建築物に関わることができます。特に公共施設は多くの人々が利用するため、誰もが安心・快適に使えるように維持管理していく必要があります。地方にしながら比較的規模の大きい建築物を扱うことができるのも魅力の一つです。



健康づくり課 健康サポートチーム 技師

A.K.さん

2019(令和元)年度入庁（保健師）

2019(令和元)年度 健康づくり課 母子チーム
2021(令和3)年度 現所属

しごと 様々な年代への「健康づくり」

入庁して最初に配属された母子チームでは、「乳幼児健診」や「育児相談会」を担当しました。現在の健康サポートチームでは、「健康講座」や「介護予防教室」を担当しており、健康診断結果が思わしくなかった方を集めて、運動の方法をアドバイスしたり栄養士の方にも協力してもらって食事面からもサポートできるような個別相談会を行ったりしています。

こころがけ 市民に寄り添う

保健師実習でも地域の方が集まる場所に同行させてもらうこともありましたが、いざ仕事をしてみると、自分のイメージする以上に市民の方と話す機会が多いなと感じました。市民の方から「こういうところが良いよね」「もっとこうしてほしい」という生の声がたくさん聴けることが楽しいところです。

保健師の業務の中でいろいろな年代の方から身体のことや心の相談を受けることがあります。そんな時は相手の話を丁寧に聴き、相手が何を相談したいのか、相談者が大切にしていることを考えながら、市民に寄り添った対応を心がけています。



メッセージ

私は燕市外の出身ですが、就職活動や保健師実習をとおして、「元気磨きたい」などの燕市が市民協働で健康づくりに取り組んでいることに魅力を感じ、燕市役所に入りました。今は健康づくりの幅も広がってきていると感じています。これから燕市役所を目指す皆さんと一緒に市民の方が健康になれるような仕組みづくりを考えていけたらうれしいです。



こども未来課 西燕保育園 保育士

Y.G.さん

2020(令和2)年度入庁（保育士・幼稚園教諭）

2020(令和2)年度 藤の曲保育園
2023(令和5)年度 現所属

しごと 4歳児は心が大きく成長する大切な時期

4歳児15人のクラス担任をしています。4歳児は心が大きく成長する大切な時期です。友達との関わりが広がり、協調性や社会性も育っていきます。子ども達の遊びを見守りながら、必要があれば間に入り、お互いの気持ちを伝えたり、相手の気持ちに気付けるような関わりをしています。また、生活習慣を見直し、年長クラスに向けて準備をしています。

関心のあった外部研修がいくつかあり、園から参加させてもらいました。工夫しながらクラスに取り入れ、子どもたちの成長に還元することができています。



やりがい 子どもに向き合い、子どものために考える

採用される前は、関東圏、県内他市の私立、公立の保育園で勤務していました。その経験から感じるのは、燕市は「子どもの気持ちに寄り添える」環境だということです。毎日バタバタしていますが、それでも子どもに向き合い、子どものために考える時間を持つことができています。そして、今自分がやっていることは誰のため、何のためなのか考えたときに、子どもたちのためだと素直に感じることができます。どの園も職員は忙しいと思いますが、子どもののびのびした姿を見ることができるのは魅力だと思います。

メッセージ

燕市ではまだ一つ目の園ですが、とても温かい職場で、頼れる先輩・同僚の先生方がたくさんいます。ある時、私が家族のことで少し話をしたら親身になって相談にのってくれたことがありました。保育士・幼稚園教諭を目指す学卒の方が一歩目を踏み出すにも良いですし、幾つかキャリアを積んだ方にとってもやりがいを感じられる職場だと思います。

CAREER

燕市で歩む道(例:新卒22歳の場合)

キャリアステップ

燕市では採用区分・職種・学歴・年齢・性別等にとらわれることなく、職員の意欲や能力、実績に基づき昇任を実施しています。

例えば、一般行政職では主事→主任→(主査)→係長→(副参事)→課長補佐→(参事)→課長→部長となります。



誰とも違う、私だけが歩んだ道

異動経験者の声



社会教育課 文化振興係 主任

M.M.さん

2014(平成26)年度入庁 (一般行政)

2014(平成26)年度 税務課 市民税1係
2017(平成29)年度 総務課 人事係
2024(令和6)年度 現所属

～庁内転職を楽しむキャリア～

けい
れき

これまでの経歴

私は、2014(平成26)年に入庁し最初に配属されたのは税務課の市民税1係でした。税務課では、主に市民の市県民税の計算を行っていました。税務課で3年間勤務した後、総務課人事係に異動になり、職員の給与計算、福利厚生、研修、職員採用など幅広い業務を経験させてもらいました。

2024(令和6)年度からは、現在の社会教育課文化振興係で勤務しており、文化会館で行うイベントやつばめっ子カルタ大会を担当しています。入庁11年目で初めて事業を担当する部署へ異動となり、新鮮な毎日を送っています。

みり
よく

つばめはひとつを実感

民間企業で2年間経験して燕市役所に入庁しました。公務員の異動は転職するくらい仕事が変わると言われますが、本当にその通りだと思います。でも、転職をしても前職の知識が活かせる場面があるように、異動をしても前の部署の経験を活かせる場面があるのは同じだと思うところもあります。そんな中でも転職と違うのは、一緒に働く職員同士は繋がりが深まっていくことです。人事異動によって前の部署でも一緒だった人が、異動した先でも一緒になることもありますし、昔の仕事で助けてもらった人から反対に仕事をお願いされることもあり仕事は変わっても職員同士の繋がりは強くなっていくなど感じています。

新規採用職員の配属

入庁前に実施する希望調査と適性や庁内全体と調整をしながら配属先が決定します。一般行政・事務職では、まずは主に市民の方々と接する第一線部署への配属が基本です。民間企業経験者枠での採用者は、これまでの経験を踏まえ配属となる場合があります。

専門職については、それぞれの専門分野に関連した配属が基本です。

人事異動・異動希望調査

毎年4月に定期人事異動を行っています。異動サイクルは職種によって異なりますが、3～5年サイクルでの異動を基本としています。特に一般行政・事務職については、人材育成の観点から幅広い仕事を経験するために、採用後10年間で3か所程度の部署を経験できるように配慮しています。その後はキャリアプランや適性を重視した異動を実施しています。職員が自己の能力を最大限発揮し、適材適所の配置を推進するため、毎年10月に異動の希望などを申し出る自己申告制度があります。

STAFF TRAINING

挑戦をサポートする人材育成・研修制度

新採用職員研修

他市町村と合同で実施する「新採用職員研修」の他、行政実務を行う上で必要な能力が身に付くように独自のカリキュラムを作成し、入庁後スムーズに業務が行えるように工夫しています。

「文書管理」「予算・決算、財務事務」「公金管理」などの座学中心の科目に加え、「接遇力向上・電話対応」「防災（宿泊）」など、実践力が修習できる研修を導入しています。

庁内研修

目指す職員像を実現するため、庁内研修を通じて資質向上と意識改革に取り組んでいます。入庁後、採用5年目まで様々な研修を予定しています。

これまでに開催した例

接遇力向上、実務データ分析、公文書作成、メンタルヘルス、インバスケッ、クレーム対応研修、チームワーク向上研修など

若手職員のつながりづくり研修（庁内研修）



研修内のコンテンツで
ドミノを作っている様子です！

市役所長善館研修（自主研修活動）



市長が講師となり職員の育成
を行う自主勉強会です！

長期派遣研修

複雑・多様化する市民ニーズに対応できる高度な専門的知識を備えた職員を育成するため、外部研修期間に職員を派遣しているほか、2年程度の長期派遣として国や県に職員を出向・派遣しています。

これまでの主な人事交流（派遣実績）

関東経済産業局、北陸地方整備局、新潟県、新潟県後期高齢者医療広域連合

階層別・専門研修（研修所）

在職年数や役職に応じて受講する階層別研修や、各分野において必要な事務基礎能力を養う専門研修を実施しています。一部の研修は職員の希望により研修を受けることができ、能力の向上やキャリア形成に繋がっています。

これまでに開催した例

税務事務、財務事務、民法、法制執務、政策形成、固定資産税、市町村民税など

外での経験を、今後に生かす



新潟県 総務部市町村課 行政班へ派遣

H.S.さん

2021(令和3)年度年度入庁（一般行政）

2021(令和3)年度 都市計画課

2024(令和6)年度 新潟県 総務部市町村課 行政班

～派遣先で得た貴重な経験と成長～

一派遣のきっかけがあれば教えてください。

県から燕市へ派遣されている職員の方と一緒に仕事をした際に、その方の視野の広さを実感し、私も身に付けたいと思ったことがきっかけでした。

一派遣先ではどのような仕事をしていますか？

私が所属している市町村課では、主にマイナンバーカードの普及促進に取り組んでいます。マイナンバーカードの交付事務や補助金に関する国・市町村からの照会などへの対応のほか、県民の方々から、カードの取得申請の手間をできる限り省き、日常生活の中で気軽に申請してもらえよう、出張申請受付事業を担当しています。

一派遣先で気づいたことや学びがあれば教えてください。

自分の担当業務以外でも、衆院選の用務など、様々な経験をしています。日々奮闘していますが、関係各所との調整力や業務をこなすスピード等、成長を実感しているところです。結果、自身の自信につながり、出向して良かったと感じています。また、異なる企業文化や業務フローに触れることで、柔軟な適応力やコミュニケーションスキルが非常に重要であると実感しました。残りの派遣期間、一日一日を無駄にせず、燕市の職員として重要な視点を持ち帰りたいと思います。

TOPIC! 仕事と家庭の両立

育児休業取得者の声

選挙管理委員会事務局 選挙係 主任

Y.I.さん

2012(平成24)年度入庁 (一般行政)

2012(平成24)年度 商工振興課 産業支援係
2015(平成27)年度 社会教育課 公民館事業係
2017(平成29)年度 学校教育課 総務企画係
2020(令和2)年度 地域振興課 交流推進係
2023(令和5)年度 総務課 情報統計室(育児休業取得)
2024(令和6)年度 現所属

—育児休業を取ると決めた経緯は？

男性の育児休業取得が話題になっていることや、周りの職員から「産後の女性は不安定になりやすいから、サポートしてあげてほしい」と聞いていたことから、産後すぐに育児休業を取得することにしました。近くに取得経験者がいたことも大きいですね。

—実際に育休を取得してみて、いかがでしたか？

短い期間ではありましたが、育児の楽しさ・大変さを味わったのはもちろん「思っているより自分ができることは多い」と感じました。育休は、今後の家事・育児などについて夫婦間で向き合い、じっくり話し合ういい機会になりました。



—現在はどのように仕事と家庭を両立されているのでしょうか？

今は、有休や看護休暇を活用し、夫婦どちらかの負担にならないように役割分担をしています。子どもが熱を出したなど急なことがあっても休みを取りやすい職場環境なので助かっています。

休暇制度(年間休日125日)

年次有給休暇は年度で20日間付与されます。使用しなかった日数は翌年度に20日を限度として繰り越すことができます。時間休は30分単位で取得することが可能です。夏季休暇は5日間付与され、6～10月と幅広い期間で取得ができます。

その他、ライフステージに応じた休暇なども充実しています。育児休業制度の他にも、介護休暇制度、自己啓発休業制度、ボランティア休暇制度などもあります。

【主な休暇の例】

対象	休暇区分	燕市	国家公務員等
女性	出産休暇	産前8週・産後8週	産前6週・産後8週
男性	妻の出産休暇	3日	2日
男性・女性	夏季休暇	5日(6～10月の間)	3日(7～9月の間)
	結婚休暇	8日	5日
	子の看護休暇	8日(中学校卒業まで)	5日(小学校就学始期まで)

WELFARE BENEFITS 勤務条件・福利厚生制度

初任給(令和7年4月1日現在)

試験区分	学歴	給料月額
大学卒業程度	大学卒	220,000円
高校卒業程度	短大卒	204,400円
	高校卒	188,000円
民間企業等経験者	民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、個別に決定されます。	

※新規学卒者を例にとったもので、学歴がある場合や職歴がある場合、一定の基準に基づいた額が加算されます。

※固定残業代制度はありません。

諸手当

家族の状況・住まいの状況・通勤状況・勤務状況などに応じて、扶養手当・住居手当・通勤手当・時間外勤務手当などが支給されます。

期末手当・勤勉手当

民間企業のボーナスにあたるもので、給料月額等の1か月分をベースに年間4.6月分(※令和6年度実績)の期末・勤勉手当が支給されます。(採用初年度については、実際に勤務した期間によって異なります。)

福利厚生

職員とその家族の福利厚生の増進を目的に、健康診断や各種健診の補助制度、スポーツ・文化活動のための助成制度のほか、結婚祝金・弔慰金等の給付事業、財形貯蓄、団体保険などがあります。職員の自己啓発支援として、資格取得のための助成も行っています。

勤務時間・休日

午前8時30分～午後5時15分(昼休みは正午～午後1時)
休日は土曜日・日曜日、祝日、12月29日～1月3日です。
職種や配属される職場によって異なる場合があります。



WORK STYLE

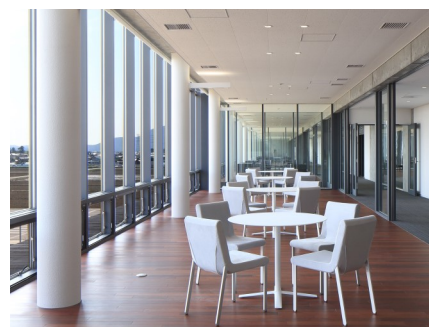
働く環境

働く環境

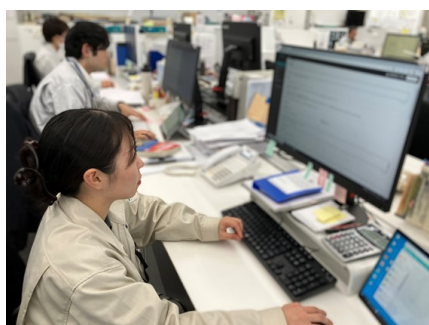
各階とも開放的で視認性の高いオープンフロア構造で、執務室はユニバーサルレイアウトを導入し、部署の垣根を越えて連携しやすい空間です。
来客や職員同士でちょっとしたミーティングをする場合は、各階の打合せスペースで行います。



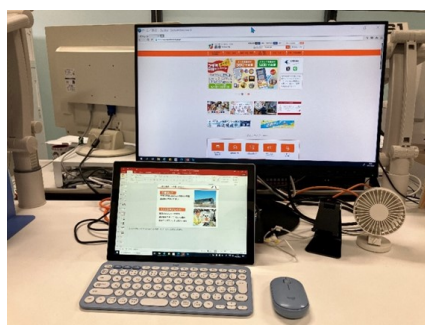
燕市役所 庁舎



4階スカイラウンジ（市民と共用）



普段はモニターに接続して使用



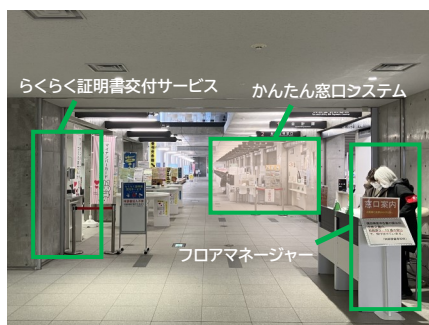
一人1台貸与されるタブレットパソコン

デジタル環境の変化

職員は一人1台タブレットパソコンが貸与され、普段はモニターに接続して使用します。持ち出しやすいタブレットを採用することでペーパーレス化が進み、ワークスタイル改革に繋がっています。
また、チャットシステムや文章生成AIツールの導入など事務業務効率化の取り組みを行っています。

DX化の取り組み（例：窓口DX）

「書かない」窓口システム導入事業では、フロアマネージャーが常駐し、かんたん窓口システムの他、手続案内タッチパネル、会議案内ディスプレイ、らくらく証明書送付サービスなどを設置することで来庁者が迷わないよう工夫をしています。



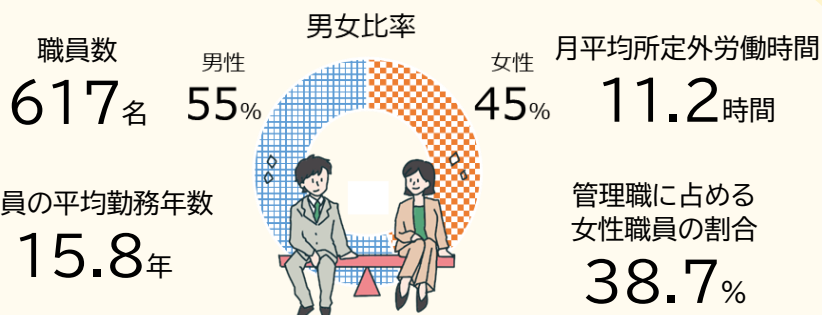
1階市民サービス窓口



1階エントランス

DATA BASE 数字で見る燕市役所

※前年度実績



産前産後休暇
産前8週 産後8週
※一般的には産前6週



育児休業取得率
女性 100% 男性 75%



子の看護休暇
中学校卒業までの子を対象
1年度で8日間まで
※一般的には小学校入学まで5日間



夏季休暇日数 5日
年次有給休暇取得日数／年 12.5日
年間休日 125日



RECRUIT INFORMATION

選考情報

令和7年度燕市職員採用試験・選考スケジュール(予定)

試験区分	試験案内公表	申込受付期間	1次試験	2次試験	最終試験	最終合格発表
前期日程 一般行政(大卒・民間経験等経験者)	2月28日(金)	3月1日(土)～ 4月1日(火)	4月上旬	5月上旬	5月下旬	6月中旬
前期日程 土木(大卒・短大卒・民間企業等経験者) 建築(大卒・短大卒・民間企業等経験者) 保健師(資格免許職) 保育士・保育教諭(資格免許職)				-	5月上旬	5月下旬
後期日程 一般行政(民間企業等経験者)				10月中旬	11月上旬	11月下旬
後期日程 一般事務(高卒) 土木(高卒)	7月中旬	7月中旬～ 8月中旬	8月下旬～ 9月上旬	-	10月中旬	11月上旬

※上記の日程は予定であり、変更になる場合があります。また、採用職種及び採用予定人員は、ホームページ及び試験案内でお知らせします。
※試験案内は燕市ホームページからダウンロードすることができます。

採用試験・選考に関するQ&A

- Q1** どのように申し込めばよいですか？

申込みはインターネットで受け付けします。燕市ホームページから専用のフォームにアクセスできます。
- Q2** 1次試験で行われる筆記試験は専門試験・教養試験ですか？

燕市では、専門試験・教養試験型ではなく、民間企業等の採用試験でも活用されている総合適性テストを実施します。
(土木(高校卒業程度)の職種を除きます。)
- Q3** 大学を卒業していなくても「大学卒業程度」の試験は受験できますか？

「大学卒業程度」は大学卒業の学歴を受験資格とするものではありません。年齢等の受験資格を満たしていれば学歴に関係なく受験することが可能です。
- Q4** 採用試験に合格すると必ず採用されるのですか？

採用試験の最終合格者に入庁の意向確認を行い、応諾した場合に採用となります。(応諾から採用までの間、採用するにふさわしくない非違行為等があった場合を除きます。)

燕市を知るにあたっての参考資料

第3次燕市総合計画

PDF版

市としてどこに向かっていくのか
方向性を示した長期計画書

令和7年
当初予算のポイント

PDF版

今年度のどのような施策を
行うかを記載した解説書

広報つばめ

PDF版

直近の燕市の取り組みや
イベントが掲載されている広報誌

燕市公式LINE

燕市のイベント情報や
お知らせなど配信中！

登録はこちら

燕市公式X

燕市を観光したくなる
情報を配信中！

フォローはこちら

問 い 合 わ せ



燕市 総務部 総務課 人事係 採用担当まで
〒959-0295 燕市吉田西太田1934番地
TEL：0256-92-1111 (代表)
0256-77-8318 (人事係直通)

採用ホームページをリニューアルしました！

燕市役所
採用ホームページ
<https://www.city.tsubame.niigata.jp/keikaku/jinji/recruit/index.html>